

七月 ⑥	<p>んな場があるか考える。</p> <p>(3) 自分の衣服を見直そう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一日の生活場面を設定し、それぞれの場面に 応じた衣服を考える。 ・衣服の働きについて考える。 ・衣服を気持ちよく着る工夫について話し合う。 ・洗濯の手順や、汚れの落とし方を調べたり、 家庭で工夫していることなどを発表したりす る。 ・洗濯物を持ってきて、工夫して洗濯をする。 ・衣服に関する生活の仕方について工夫していること を考え、話し合う。 	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗濯の手順や工夫を身近な経験から発見で きるようにする。 ・電気洗濯機については脱水に使用したり、 手洗いとの比較に使ったりしてもよい。 ・衣服の管理と生活環境や資源と関連付けて 考えることが出来るようにする。
---------	---	--

2 学期

【生活に生かそう】 2 2 時間

	単元名	単元目標	主な学習活動と内容	留意点	準備物	資料	
九月 ⑥	1. ヘルシーな食事 (1 2)	○食品の利用の仕方に関心を持ち、毎日の食事のための工夫について考える。 ○食品の組み合わせによって毎日の食事に変化を与え、それを楽しんでいることが分かる。 ○調和のよい一食分の献立を考えることができる。	(1) 一食分の食事を考えよう ・食品の組み合わせを考えて、一食分の献立を 考える。 ・献立を見合いながら、献立を立てるために大 切にすることを話し合う。 (2) 買い物に行こう ・自分で考えた献立に必要な材料を、どこで どれだけ買うのか考える。 (3) 食事を作ろう ・立てた計画を基に、実習をする。 ・一食分の調理実習をする。 (4) 楽しく食べよう ・楽しい食事にするために大切なことを話し合 う。	調理例などを参考にしながら、調和 (取り 合わせ) のよい食事の献立を立てられるよ うにする。 ・食品の栄養的なバランスや組み合わせを考 えて、立てた献立の見直しをする。 ・買い物は家族の協力を得て、実習日に合わ せて行う。 ・会計に責任を持たせて買い物をさせる。 ・手際よく調理を進めることができるよう、 時間配分、必要な材料、調理器具、調理手 順などを考えて計画を立てる。 ・複数の調理になるため、できあがり時間を そろえるように時間配分に気をつけさせ る。 ・計画的な調理、後かたづけができるように する。 ・盛りつけや配膳、雰囲気作りだけでなく、 部屋の掃除やテーブルの上を整えることが 大切であることが分かるようにする。			
十月 ⑥	2. 目指せオリジナル (1 2)	○生活に役立つものに目を向け、その用途や形、模様などについて考える。 ○自分の作りたいものを決めて計画し、製作の見通しを持つ。 ○自分で立てた計画に従って、意欲的に製作する。 ○製作したものを生活に役立てていく喜びを味わう。	(1) 生活に役立つものを作ろう ・家庭生活を向上させるために、どんなものが 役に立つかを調べる。 ・アイデアスケッチを描き、自分が作りたい作 品を決める。 ・自分で作りたいものの作り方、必要な材料と 用具を調べる。 ・製作計画表を作り、手順作業の見通しを付け る。 ・自分の作りたいものを工夫して作る。 (2) 作ったものを紹介しよう ・出来上がった作品をみんなで鑑賞しあい、ど こでどんなところが役に立ったのかを中心 に、感想や反省を発表する。	生活を楽しくするもの、家庭の仕事を安全 にするもの、便利に活用できるものなど、 生活に役立つものを調べるようにする。 ・今まで学習した手縫いやミシン縫い、布の 性質などを生かして自分でできるものを考 えるようにする。 ・小物作りの経験やサンプルの作品などか ら、型、大きさ、縫いしろ、ゆるみなどに 気付くようにする。 ・作品の特長を生かして、製作の計画を立て る。 ・自分の計画に沿って進んで計画を立てるよ うにする。 ・作品によって、作り方、手順や縫い方が違 うので、見本や段階標本を見ながら工夫で きるようにする。			
十一月 ④							
十二月 ④							